

## 総合的な学習の時間 学習指導案

- 1 日 時 令和元年 5月20日（月）第6校時
- 2 学年・組 第6学年
- 3 単元名 「発見！川尻の歴史」
- 4 単元について

### ○ 単元観

本単元では「発見！川尻の歴史」を学習課題とする。地域やそこに住む人々のよさが分かり、地域に誇りをもつこと、よりよい地域をつくるために考え行動することがねらいである。また、地域の人々の考えや生き方を学び、自分の生き方につなげることもねらいである。

地域には大切な文化財や歴史的に価値のあるものが数多く残っている。例えば、大須和城跡、光明寺、行幸啓記念碑、ベイノロホール山羊の像、宝積寺、真福寺などである。その他にも地域の特色ある行事（大歳神社祇園祭り、新宮神社秋祭り、川尻げんき祭り）や文化（川尻筆、野呂太鼓）、自然（野呂山、瀬戸内海）や人（川尻町郷土資料保存会の方々、川尻毛筆事業共同組合の方々）などがある。そして、これらのすばらしい文化財や伝統を守り伝えようと活動している地域の住民も多くいる。地域のゲストティーチャー「川尻町郷土資料保存会」「川尻毛筆事業協同組合」の方々に、どういった活動をされているのか、どのような思いをもって活動をしているのかなどインタビューしたり、実際にその場所に訪れたりする活動を通して、出てきた疑問や関心から課題を見つけ、探究していく。

情報収集や課題解決の過程では、保存会の方々へのインタビューやグループ活動での話し合い活動を通して、相手や場に応じたコミュニケーション力を育成する。地域で大切にされてきたものに目を向け、それらを今日まで守り伝えようとしている人々との関わりの中で見えてきたことを自分の中で整理する。そして、自分達が受け継いだバトンを次につなげたいという思いをもって、自分達にできることは何かを考え実行していく力を育成したいと考え、本単元を設定した。

### ○ 児童観

本学年の児童は、昨年度、「野呂山の環境問題」を大きなテーマとして探究的な学習を行っている。野呂山の環境保全に取り組んでいる人々への聞き取り活動を行い、地域の自然に対する人々の願いや思いに触れることができた。その学習を通して、野呂山の環境を守るために自分達に何ができるかを探究する活動を通して、情報収集能力や相手・目的意識をもって表現する能力を身に付けた。

本単元の「発見！川尻の歴史」の学習は、地域のシンボルである野呂山からさらに視野を広げ、川尻町の地域全体に目を向ける。

本学級の児童は、野呂山の川尻町の魅力についてほとんど知らず、有名な名称だけは知っていてもそれが何なのか歴史的背景や内容までは知らない児童が多くいた。また、それらが川尻の魅力だと気付いていない児童も多くいた。

### ○ 指導観

指導にあたっては、この学習を始めるきっかけとして、5月の遠足に野呂山ウォークラリーを仕組み、その中で地域に関する話題を取り上げ、クイズにして解かせた。児童に自分達の住む町には、まだまだ知らない川尻の歴史や文化、誇れるものがあることに関心を向けることがねらいである。今まで何気なく見過ごしていた川尻の魅力に気付くことができるように、まず、地域を自分の足で歩き、五感で感じられるようにフィールドワークを仕組む。その際、川尻に住んでおられるゲストティーチャーを招き、共に川尻散策をしたり、直に豊かな体験を語っていただいたりすることで、本やインターネットなどの資料だけでは得られない、感動や素朴な疑問、実感を伴う知識や経験を得るようにしたい。

これらの活動を通して、自分達が住んでいる地域には誇れるもの・人がたくさん存在していることに感動し、故郷・川尻をこれからも大切にしていきたいという思いを徐々に膨らませていきたい。川尻の魅力に気付いた児童は、自分達の学びを広めていきたいと考えるであろう。隣接学年の5年生とか保護者の方など身近な人へ伝える活動につなげたり、さらに故郷・川尻の魅力を広めたり引き継いだりしていくために自分達に何ができるのか考えたりと活動を広げていくことも期待できると考える。

## 5 単元の見目

地域の歴史や歴史的価値のある文化財等についてインターネットや書物から調べたり、それらに関わっている人々の思いをインタビューしたりする活動を通して、地域「川尻」に対する愛着を深め、誇りをもつことができる。

## 6 本単元で育成を目指す資質・能力

### 【知識・技能】

- 課題の解決に必要な知識・技能などを身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解することができる。
- 地域の方々や資料を通して、地域や学校の「歴史・伝統・文化」についての知識を身に付け、概念を形成する。

### 【思考力・判断力・表現力】

- 身に付けた知識・技能を活用して、課題解決のための方法を考えて表現することができる。
- 自ら進んで課題を設定し、情報を収集・整理・分析してまとめ・表現することができる。

### 【責任感・耐える力】

- 自分の役割に責任をもって果たそうとすることができる。
- 互いに学び合い、集団の一員として課題解決に参画し、協同的に解決しようとするすることができる。

### 【自己理解・自己肯定感】

- 課題解決に向けてよりよい方法を選択し、学んだことを生活に生かそうとすることができる。
- 自分の長所や短所を理解し、学習過程において自分らしさを発揮しようとするすることができる。

### 【郷土愛】

- 故郷の一員としての自覚をもち、故郷への愛着と誇りをもつことができる。
- 地域のいろいろな人のよさを感じ取り、目標となる生き方を描くことができる。
- 課題に対する目標を決めて、粘り強く取り組むことができる。

## 7 本単元の評価規準

育てようとする資質・能力		評価規準
(1) 知識・技能	I 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体験活動や既習内容(各教科)、地域の方の思いを聞いて感じたことや疑問から課題を設定しようとしている。</li> <li>○ 多くの情報を取捨選択し、整理して発表原稿などにまとめている。</li> </ul>
(2) 思考力・判断力・表現力	II 思考力・判断力・表現力	○ 「川尻の歴史を調べる」という課題に対する自分の思いや考えをワークシートやメモ用紙にまとめている。
		○ 「川尻の歴史を調べる」方法について筋道を立てて考え、比較したり分類したりして、筋道を立てて理由や事例を挙げて考えている。
		○ 自分の思いや考えを伝え、友達の意見と比較しながら話し合っている。
(3) 学びに向かう力・人間性	III 責任感・耐える力	○ 「川尻の歴史を調べる」という課題に対し、自分の考えをもち、解決のためのよりよい方法を選択して、進んで調べようとしている。
	IV 自己理解・自己肯定感	○ 活動に意欲をもち、目標を決めて粘り強く取り組み、活動を振り返ろうとしている。
	V 郷土愛	○ 故郷の一員としての自覚をもち、地域の方や川尻の魅力を誇りに思っている。

8 単元イメージ

川尻は筆も名産なんだね。筆の作り方を教えてくださるって聞いたよ。是非やってみたいな。

川尻の歴史や文化を残していくためにできることがありそうだね。  
2学期も続けて考えていこうよ。  
⇒「発見！川尻の歴史 パート2」  
(2学期の単元に続く)

去年の6年生が教えてくれた「野呂太鼓」も川尻の伝統の1つだよ。自分達も覚えて下級生達に伝えていこうよ。

まとめ・表現

「川尻にはすばらしい歴史や文化があったね。」  
「ずっと大事にして残していきたいよ。」  
「そのために自分達にできることは何かな。」

二次（10時間） 本時 1 / 10

## 川尻の魅力 発表会をしよう！

課題設定 「川尻の魅力を伝えるために自分達ができることを考えよう。」

一次（10時間）

## 発見！川尻の歴史

まとめ・表現

「地域の方と川尻の町を散策することで、何気なく見ていた建物や景色にも改めて目を向けることができたね。」  
「調べた川尻の魅力をもっと広めていこうよ。」

課題設定 「川尻の魅力は？と聞かれて、“野呂山”しか答えられなかった。川尻の魅力は何かを調べよう。」

9 指導計画 (全20時間)

次	主な学習活動	時数	探求の過程	評価規準	関連教科	
一次 10	<p>○ 川尻の魅力って何かな？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月の遠足で行った国立公園「野呂山」がある。</li> <li>・代々、先輩から受け継いでいる野呂太鼓かな。</li> <li>・あまり川尻の魅力を知らないな…。</li> </ul> <p><b>課題設定</b> 川尻の魅力は何かを調べよう。</p>	1	<b>課題の設定</b>	○ 川尻の魅力について進んで調べようとしている。	学校行事 遠足	
	○ 川尻の魅力について調べるため、川尻の歴史に詳しい人と一緒に川尻散策をする計画を立てる。	1				
	○ 川尻の歴史に詳しい地域の方をGTとして迎え、川尻散策を行う。	1		○ 川尻の歴史を 書物やインター ネットで調べたり、川尻に詳しい人(郷土資料保存会)にアポイントを取ったりし、進んで調べようとしている。	社会科 「貴族の政治と暮らし」  道徳科 「川尻浦久蔵」	
	○ 川尻散策を振り返り、調べてみたい「川尻の魅力」を出し合い、出てきた疑問や関心から課題を見つける。	1				
	○ 調べる課題ごとにグループをつくり、情報収集の方法を話し合う。	1	<b>情報収集</b>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GT等へのインタビュー</li> <li>・図書、文献(図書室)</li> <li>・インターネット情報(パソコン)</li> <li>・家の人情報</li> <li>・現地調査等</li> </ul>	1				
	○ グループごとに情報収集を行う。	1				
	○ 調べたことを整理し、川尻の魅力や課題についてまとめる。	1	<b>まとめ・分析</b>			
	○ まとめたことをグループで伝え合い、課題に応じた情報を選択しているか確かめる。調べて分かったことを基にして気づきを話し合う。 ※グループごとにホワイトボードに要点をまとめて書いておく。(次時の全体交流のため)	1				○ 得た情報を課題に応じて選択し、分析している。
	<b>課題設定</b> 川尻の魅力を伝えるために自分達ができることを考えよう。					
○ 課題別に調べたことを発表し、気づきを話し合う。	1	<b>課題の設定</b>	国語科 「資料を生かして呼びかけよう」			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・川尻の魅力はたくさんあるんだね。</li> <li>・でも川尻の魅力に気付いていない人がいるのはもったいないな。</li> <li>・伝統を守るのは大変そうだったよ。</li> <li>・もっと広めて守っていきたいよね。</li> </ul>						

<p>二次 10</p>	<p>○ 「川尻の魅力 発表会」(仮称)の企画をする。          ・自分達が調べた川尻の魅力を5年生や保護者の人等に知らせて川尻のよさをもっと広めたい。          ・川尻の魅力がよくわかるように伝え方を工夫しよう。          ・GTの人にも聞いてもらって意見を聞きたい。</p> <p>○ グループごとに発信方法話し合う。          (リーフレット, パワポ, フリップ, ちらし等)</p> <p>○ 調べて分かったことをプレゼンテーションにまとめる。</p> <p>○ プレゼンテーションの練習を行う。</p> <p>○ 中間発表を行い, 友達同士でプレゼンテーションのアドバイスをを行う。</p> <p>○ 地域の方にプレゼンテーションを見ていただき, 意見をいただく。</p> <p>○ 地域の方にいただいたアドバイスを整理し, 自分達の考えに必要なことを友達の意見と比較しながら話し合う。</p> <p>○ 「川尻の魅力 発表会」(仮称)実施</p> <p>○ 発表会の振り返りを行う。          ・このすばらしい歴史や文化をこれからも残していきたいね。          ・そのために私達ができることはないかな。          ・去年の6年生が野呂太鼓を教えてくれたよ。          自分達もできるようになって下級生に伝えようよ。          ・川尻では筆も名産なんだね, 僕達も是非その筆作りを体験してみたいね。</p> <p>※2学期の「発見!川尻の歴史 パート2」</p>	<p>2</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>	<p>情報の収集 整理・分析</p> <p>まとめ・表現</p>	<p>○ 川尻の魅力がたくさんあることに気づき, 広めようとしている。</p> <p>○ 収集した情報の中から必要な情報を取捨選択し, プレゼンにまとめている。</p> <p>○ 地域の方からのアドバイスを受けて, 自分達の課題に気付いている。</p> <p>○ 地域の一員として自分達にできることはないか考えている。</p> <p>○ 2学期の活動への見通しをもとうとしている。</p>	<p>国語科 「新聞の投書ん見を書こう」</p> <p>総合的な学習の時間 「発見!川尻の歴史 パート2」</p>
------------------	---	--	--------------------------------------	--	---

10 本時の展開 (本時 10/20時間)

(1) 本時の目標

川尻の魅力について気付きを話し合う中で、調べたことを伝えるために自分達ができることを考えることができる。

(2) 準備物

ワークシート

(3) 本時の展開

学習過程	学習活動	主な発問と予想される児童の反応	指導の要点 具体の評価規準 (評価方法)
導入	1 前時、課題別に話し合った川尻の魅力や課題について振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前の時間、課題別に話し合ったことを交流しましょう。</li> <li>・〇〇寺にはこんな歴史があった。</li> <li>・〇〇保存会の人がいる、文化財を守る活動をしている。</li> <li>・川尻は筆作りで有名。</li> <li>・でも知っている人が少ない。</li> <li>・お世話する人が減っている。</li> </ul>	
	<p><b>川尻の魅力を伝えるために自分達ができることを考えよう。</b></p>		
展開①	2 川尻の魅力を伝えるために自分達ができることは何か話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 川尻の魅力を伝えるためにどんなことができるでしょうか。</li> <li>・身近な人に伝える会をしたい。</li> <li>・魅力を伝えるために、自分達も伝統文化を体験したいよ。</li> <li>・魅力がよくわかるように伝え方を工夫したいね。</li> <li>・GTの人にもアドバイスをもらおうよ。</li> </ul> <p>⇒「川尻の魅力 発表会」の計画をしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 川尻の魅力を伝えるために自分ができることを具体的に考えている。(発言・ワークシート)</li> </ul>
展開②	3 課題ごとに発表方法を考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「より川尻の魅力を伝える」ためにどのような発表の方法が効果的か、考えを出し合しましょう。</li> <li>・発表の方法には、パソコンを使ってプレゼンテーションする方法があるね。</li> <li>・パソコンでは、写真などの画像をたくさん使うときにいいかもしれないね。</li> <li>・他には、画用紙にまとめて発表する方法があるよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 川尻の魅力を伝えるのに効果的な方法か友達の意見と比較しながら考えている。(行動・ワークシート)</li> </ul>

<p>終末</p>	<p>4 振り返りをする。 ○ 「か・わ・じ・り」の視点で振り返りをする。 ○ 今後の学習の進め方についての見通しをもつ。</p>	<p>○ 今日の学習の振り返りと見通しを書きましょう。 ・発表する内容やどんなことを特に発信していきたいかで発表の仕方も変わることが分かった。次の時間には、資料を整理してまとめていきたい。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1032 203 1434 374"> <p><b>「か・わ・じ・り」の振り返り</b> か 感心したよ わ わかったよ・わからんよ じ じっくり 考えたよ り 利用した・利用したいよ</p> </td> </tr> </table>	<p><b>「か・わ・じ・り」の振り返り</b> か 感心したよ わ わかったよ・わからんよ じ じっくり 考えたよ り 利用した・利用したいよ</p>
<p><b>「か・わ・じ・り」の振り返り</b> か 感心したよ わ わかったよ・わからんよ じ じっくり 考えたよ り 利用した・利用したいよ</p>				

## 11 成果と課題

### 成果

- 地域に住んでおられるゲストティーチャーの協力を得て、一緒に川尻散策していただいたことが児童の関心意欲を高め、主体的に課題を見つけることにつながった。そのため、地域の文化財や伝統について意欲的に調べ、学習し、調べたことを広めていきたいという願いをもち、プレゼンテーションの資料や発表用の掲示物を作成することができた。(知識・技能)
- 1つのグループの人数を3人程度にし、役割をはっきりもたせたことで、責任をもって最後まで調べたりまとめたりしようとする姿が見られた。(責任感)
- 始めは、川尻の魅力として、「野呂山が有名である」ということくらいしか挙げられてない児童が多かったが、ゲストティーチャーの方と川尻散策をしたり故郷の魅力を詳しく調べたりしたことで、見過ごしていた地域の魅力に気付き、故郷を誇りに思う気持ちが高まった。(郷土愛)

### 【ワークシートより】

川尻の光明寺は、いろいろな人に支えてもらって今もあることが分かった。

こんな小さな川尻でも歴史はたくさんあって伝えてくれる人もたくさんいてとてもいい町だと思った。

自分達が知っている新宮神社や八雲神社にはいろいろな歴史があることが分かった。新宮神社と八雲神社に関係があるのはびっくりだった。こういう歴史を自分達のだれかが伝えていけばいいなと思った。

### 課題

- 地域の素材を活用していくことで児童の関心を高め、主体的に探究活動を始めることができたが、調べたことをまとめたり発信したりする場面になると、調べたことを自分とつなげて考えることができにくい児童が見られた。そこで考えをまとめる過程で「すごいと思った。」「知れてよかった。」という感想にとどまっている児童への支援がかなり必要だった。(思考力・判断力・表現力)
- 課題について調べたり、調べたことを発表資料としてまとめたりすることには積極的に取り組んだが、調べたことについての考察が苦手だったり解決への見通しが考えられなかったりするので「次はどうするんですか。」と教師に依存する児童の姿がよく見られた。
- 児童の住む地域であっても、安全面から児童の関心に合わせてすぐに再探検や再調査などができにくく、自主的な調査活動を十分させることができなかった。